

課の経営戦略シート

作成日	平成22年5月20日
部署	出納室
作成者	浅野 正治

課名	出納室	課長氏名	浅野 正治	班の数	1
----	-----	------	-------	-----	---

1. 課を取り巻く環境と求められる方向性

課を取り巻く環境と求められる方向性	<p>* 会計事務は、常に適正な執行が行われていなければならない、財政状況が厳しく住民負担の増加も考慮しなければならない状況下、一層の透明性の確保と適正な処理が必要であり、それらを確保する会計審査事務は常に法令に則り公正に実施して行くことが求められている。</p> <p>* 情報化の進展、ペイオフの全面解禁、収入役の廃止、さらには公会計改革として単式から複式会計処理への研究など自治体の会計処理を取り巻く環境が変化している。一方、逼迫した財政状況のもと、多くの自治体で資金繰りにも苦慮しているところであり今後は、自己責任、自己決定のもと迅速、確実、安全の出納事務の継続な実施、さらには公会計改革への対応策や金融に関する知識の取得も課題となっている。</p>
-------------------	---

2. 課の展望、目標、使命

課の展望 課が目指す町民生活や地域社会の姿	各課において会計事務を理解した適正な帳票が作成され、資金計画に基づいた安心・確実な資金運用と誤りのない迅速・適正な出納事務を行うことにより、町民及び職員に対して信頼を得ることになる。				
課の目標 課の展望を数値で具体化したもの。H22年度末の達成目標	指 標	H21 目標値	(H21)実 績見込値	H22 目標値	備 考 (指標の説明、目標値の根拠、データ取得方法 等)
	収入・支出が適正に行われている割合	100%	100%	100%	収入については、正しい科目に受け入れ、支出については遅滞なく正確に支払いが行われている割合。
課の使命 上記展望を実現するために、課が果たすべき役割	適正な会計事務の実施のためには、各職員が会計処理方法を法令等も含め理解することが重要であることから、財政課と連携を図り随時、帳票の審査及び指導を継続的に行う。また、資金運用については資金計画に基づいて、支払事務に支障がないように安全・確実・有利な運用を図って行く。				

3. 課の経営方針

課の経営方針 (平成22年度)	<p>1. 会計事務の適正化・迅速化のためには、各課におけるチェック体制が大きな役割りを占めることから、誤りやすい項目等については、随時庁内イントラで周知し職員の意識改革を図る。</p> <p>2. 会計システムにおいて、伝票入力等について簡素化が図れるものは、財政課と協議し改善を図る。</p> <p>3. 支払資金については、収支バランスの取れるよう資金計画を分析・精査し支障のないよう確保する。</p> <p>4. 資金運用につきましては、資金増加につながるよう确实安全な方法により運用していく。</p>
--------------------	---

4. 施策の優先度

班 名	施 策 名	特性分類	成果の 方向性	資源投入の方向性			優先度
				事業費	人員	地域資源	
出納班	適性な出納事務の実施	A					A

5. 平成21年度の課の経営方針及び取り組み結果

N0	平成21年度取り組み	平成21年度取り組み結果
1	会計審査事務を適正に実施するため、記載内容の不備な帳票等についてはその都度個別の指導を行う。	会計処理の誤りやすい項目については財政課に確認し、連携を図り遅滞なく適正な処理を行った。
2	資金執行計画の分析を行うとともに、金融状況を踏まえ余裕資金について安全かつ有利な運用に努める。	資金執行計画の分析を行うなか収支のバランスに欠ける状況に苦慮する時期もあったが、資金の増加につながるよう資金運用を図った。
3		
4		